

映像制作を指導する教員のための 映像制作講座

【出張講座のご案内】

近年、中学・高等学校はもとより、大学においてもメディアリテラシー教育の一環として映像制作実習を授業に取り入れるところが増えています。

こうした授業を実施するにあたって、映像制作の専門家を講師として招くことが理想ではありますが、様々な制約により一般の教員が実習を受け持つケースも少なくありません。

しかし、そうした教員のほとんどは、体系的に映像制作のプロセスを学んだ経験もなく、授業の組み立てに苦慮している人も少なくありません。

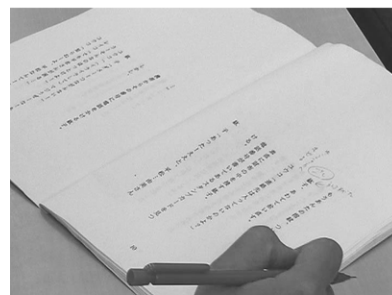
本講座は、そのような映像制作を指導する立場の人を対象に、企画立案から、シナリオの書き方、撮影準備、撮影、編集、録音…といった各制作プロセスの合理的な指導方法の修得を目指します。

モデルカリキュラム

1限目（90分） 映像制作の基礎知識。 映像制作のプロセス（フィクション・ノンフィクション）。 スタッフの役割。 著作権の基礎知識。 企画書の書き方、プレゼンの方法。 学生の制作した作品鑑賞。
2限目（90分） シナリオ（フィクション）の書き方、カット割り、絵コンテの書き方。 シナリオ（ノンフィクション）の書き方。 ロケハン・制作準備のポイント。
3限目（90分） 撮影技術の基礎知識。 映像構成の練習方法。 録音技術の基礎知識。
4限目（90分） スケジュールの作成、制作管理について。 撮影現場での作業の流れ、各スタッフの動き。 撮影現場での注意事項。
5限目（90分） 編集技法の基礎。 ノンフィクション作品の編集用シナリオ。 ナレーション録音のポイント。 選曲、仕上げのポイント。 評価の方法。



講座の様子



シナリオ教材



資料・教材映像の上映

- 豊富な資料映像、教材映像を使いながらの講座となります。
- 1限90分の5回講座ですが、時間・回数は柔軟に対応します。また、1日で行う事もできますし、2～5日に分けて開講することもできます。

講師：黒瀬政男

1954年生まれ。大阪芸術大学映像学科卒。制作会社勤務を経て2000年に黒瀬映像演出事務所開設。
関西大学社会学部非常勤講師（映像制作実習担当）

【お問い合わせ】

黒瀬映像演出事務所

530-0011 大阪市中央区農人橋2-1-31 第六松屋ビル1157

電話 06-4790-6501 携帯 090-1487-5323